

第3期 日本一の健康長寿県構想ver.2

補足説明資料

【19日分】

- 大目標Ⅱ 地域地域で安心して住み続けられる県づくりp. 1～p. 7
- 大目標Ⅲ 厳しい環境にある子どもたちへの支援p. 8～p. 16
- 大目標Ⅴ 医療や介護などのサービス提供を担う人材の安定確保と産業化p. 17

※18日分(大目標Ⅳ)は18日に配付済です

平成29年度 第1回日本一の健康長寿県構想推進会議 主な施策の進行管理表

月	安芸福祉保健所管内 4/18～5/2 各医療機関へ個別訪問、協議 各市町村との戦略会議 4/14 須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成	中央東福祉保健所管内 南国市・香南市・香美市 入退院時の連絡状況に関する実態調査結果を介護支援専門員へフィードバック 関係機関に対して入退院時の連絡状況に関する実態調査 4/14 須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成	嶺北 入退院時の連絡状況に関する実態調査結果を介護支援専門員へフィードバック 関係機関に対して入退院時の連絡状況に関する実態調査 4/14 須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成
4月	各医療機関へ個別訪問、協議 4/18～5/2	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14
5月	各市町村との戦略会議 入退院時の連絡状況に関する実態調査(H28.6月分)の追加調査	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14
6月	6～7月頃:医療機関・介護支援専門員との意見交換会	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14
7月	7月頃:各市町村との戦略会議 8月頃:介護支援専門員との協議	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14
8月	8～9月頃:各医療機関へ個別訪問、協議	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14
9月	9月頃:各市町村との戦略会議 9～10月頃:医療機関・介護支援専門員との合同協議	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14
10月	関係機関への退院調整ルール(案)の周知	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14
11月	退院調整ルール運用開始	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14
12月	退院調整ルール運用に関する相談・質疑への対応	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14
1月	必要に応じた退院調整ルールの見直し・改善	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14
2月		須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14
3月		須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14
年度末の目標	(安芸福祉保健所管内) ・退院調整ルールの策定、運用に向けた協議を通じて、医療介護の連携体制づくり (中央東・須崎福祉保健所管内) ・退院調整ルールの作成を通じて、退院後に円滑に在宅生活に移行できる仕組みづくり	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14
4年後(H31末)の目標	退院後に必要となる医療や介護サービスがスムーズに提供されることで、円滑に在宅生活に移行できる	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14	須崎福祉保健所管内 市町村との合意形成 4/14

若年性認知症に対する支援体制の整備

○目指す姿（平成31年度末）

若年性認知症に関する相談窓口ができ、各関係機関連携して支援できる体制が整っている。

【指標】

- ・相談窓口の設置：1か所
- ・就労支援窓口の設置：5か所（各障害保健福祉圏域に1か所）

○平成29年度末目標

相談窓口が設置され、医療と就労それぞれの支援コーディネーターが中心となって関係機関と連携した個別支援ができるようになっている。

○平成29年度の主な取組み（進捗）状況

時期	体制の整備・支援ノウハウの蓄積等	実態調査	普及・啓発等
平成29年4月	関係者との協議（4/11, 14, 5/16） ・ネットワーク会議の設置に向けた協議（目的、委員構成等）		
5月	・コーディネーター（医療）業務の委託先候補との協議（高知大学医学部附属病院） ・コーディネーター（就労）業務の委託先候補との協議（就労系障害福祉サービス事業を行っている社会福祉法人等）	関係団体等への事前協議（協力依頼）	
6月	支援コーディネーター研修（国主催）参加		
7月	コーディネーター業務開始（医療） ネットワーク会議開催（第1回）	調査票作成	相談窓口の周知開始（カード、チラシ等） 当事者・家族の交流会開催（第1回）
8月	コーディネーター業務開始（就労） 事例検討・共有会議（第1回） *認知症疾患医療センターとの協働による勉強会	調査票送付・回収	企業向けセミナーの企画検討
9月	支援コーディネーター研修（国主催）参加	集計・分析（速報）	一般向けフォーラムの企画検討
10月	ネットワーク会議開催（第2回） ・調査結果（速報）を受けて来年度の施策の方向性を検討		
11月	事例検討・共有会議（第2回）	分析・取りまとめ	企業向けセミナー開催
12月			一般向けフォーラムの開催
平成30年1月	事例検討・共有会議（第3回）		当事者・家族の交流会開催（第2回）
2月	ネットワーク会議開催（第3回） ・来年度の取組み方針		
3月	事例検討・共有会議（第4回）		

障害の特性等に応じて働ける体制の整備

○目指す姿（平成31年度末）

障害のある人の一般就労への移行が促進されている。

【指標】

- ・ハローワークを通じた就職者数：540人以上
- ・福祉施設から一般就労へ移行した人：360人以上
（平成28～31年度累計）

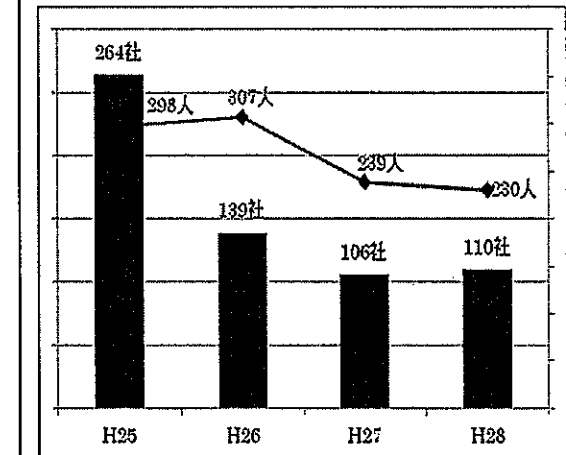
○平成29年度末目標

- ・ハローワークを通じた就職者数：530人
- ・福祉施設から一般就労へ移行した人：86人

○平成29年度の主な取組み（進捗）状況

時期	若者・在宅就業	グリーンカールマイスター養成	企業訪問（479社）
平成29年4月	若者就労準備訓練受託先機関開拓業務プロポーザルによる相手先決定（4/7）	第1回養成研修実施：3名修了（4/27）	訪問開始（4/14）
5月	若者就労準備訓練受託先機関開拓業務開始（5/1） 若者就労準備訓練公募開始（5/8） 障害者雇用促進セミナー開催（テーマ：在宅就業）（5/25）	嶺北地域における養成講座の検討（5/16）	訪問累計：20社（5/16時点） 障害者雇用促進セミナー開催（第1回）*再掲
6月	若者就労準備訓練実施（座学：コミュニケーション訓練）（6/25～7/11）		
8月		第2回養成研修実施	
9月		日本版デュアルシステムによる清掃業務訓練実施（9月～11月）	障害者0人企業訪問完了（110社）
10月			
11月	若者就労準備訓練（企業実習）実施 対象：座学を修了した者 期間：1か月 時期：訓練生と実習受入れ企業とのマッチング完了次第、随時実施	第3回養成研修実施	障害者雇用促進セミナー開催（第2回） 訪問（479社）完了
12月			
平成30年1月			H29新規対象企業のうち障害者0人企業訪問
2月		第4回養成研修実施	
3月			

法定雇用義務対象企業における障害者雇用の不足数と雇用0人企業の推移

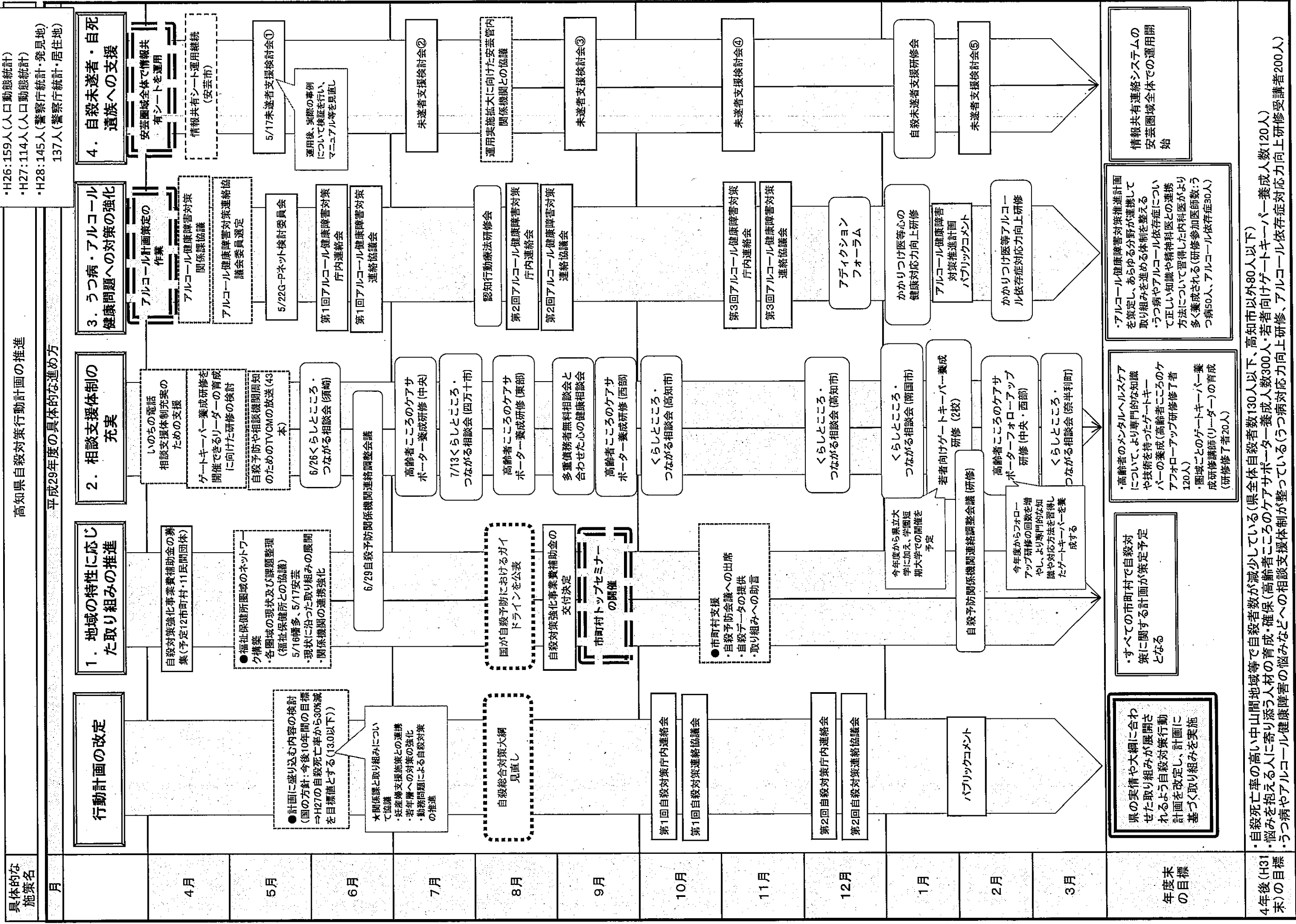


平成29年度 第1回日本一の健康長寿県構想推進会議 主な施策の進行管理表

具体的な施策名	障害児を社会全体で見守り育てる地域づくり	
	専門的な支援の場における取組	子育て支援の場における取組
月	<p>専門医等養成</p> <p>ギルバークセンターの運営</p> <p>児童発達支援センター等の開設補助(新規開設、機能強化への助成)</p>	<p>保育所・市町村保健師等の対応力向上</p> <p>その他の取組</p> <p>気になる段階から地域で本人や家族を支えていくための体制づくり</p>
平成29年度の具体的な進め方	<p>児童発達支援センター等の開設補助(新規開設、機能強化への助成)</p> <p>児童発達支援センター等の開設補助(新規開設、機能強化への助成)</p>	<p>児童発達支援センター等の開設補助(新規開設、機能強化への助成)</p> <p>児童発達支援センター等の開設補助(新規開設、機能強化への助成)</p>
4月	<ul style="list-style-type: none"> 研究員委嘱(4月) 疫学研究(香美市、安芸市)【通年】 研究員の勉強会開催【通年】 Intensize Learning スーパーバイザー学習会【通年】 	<ul style="list-style-type: none"> 市町村母子保健等担当者での説明(4/25) 市町村障害保健福祉担当者での説明(5/23)
5月	<ul style="list-style-type: none"> 受講者募集(4月) 受講者決定(5月) 養成研修実施(5月23日) 	<ul style="list-style-type: none"> 乳幼児健診従事者向け研修会の実施(5/8) 上手にほめて楽しい子育て講座 座指導者養成セミナーの実施(5/30)
6月	<ul style="list-style-type: none"> 派遣研修(DISCO セミナー)(6月) 研修会開催(6月) 保健師・保育士対象 症例検討会開催(7月) 研修会開催(7月) 心理職・リハ職対象 	<ul style="list-style-type: none"> 乳幼児医療支援WG(仮) 発達特徴の発見から医療につながるまでの整理・周知
7月	<ul style="list-style-type: none"> 研修会開催(9月) 子どもの療育に携わる専門職対象 ギルバーク教授による直接指導、症例検討等(10月) 派遣研修(DISCO セミナー)(10月) 研修会開催(11月) 医師対象 研修会開催(12月) 医師対象 症例検討会開催(1月) 	<ul style="list-style-type: none"> 成人支援WG(仮) 成人期に発達障害の診断が必要となった方を支援できる仕組みづくりを検討 医療機関での発達障害児者、障害者支援施設における重度障害者の受入状況の把握等 家族支援WG 医師や専門家以外でも子どもと親への支援ができる仕組みづくりを検討 ペアレント・トレーニングの普及 ティーチャーズ・トレーニングの実施
8月	<ul style="list-style-type: none"> 公開講座(年10回程度) ~カリキュラム~ 「障害児支援、子ども子育て支援制度総論」 「発達障害について」 「発達(運動・コミュニケーション等)」 「早期発見・早期支援総論」 「早期発見・早期支援各論①」 「早期発見・早期支援各論②」 「療育プログラムについて」 「個別支援計画について」 「ケースカンファレンスについて」 「児童発達支援センターの設置に向けた計画」 	<ul style="list-style-type: none"> 高知県発達障害児者支援地域協議会(第1回) 成人支援WG(仮) 成人期に発達障害の診断が必要となった方を支援できる仕組みづくりを検討 医療機関での発達障害児者、障害者支援施設における重度障害者の受入状況の把握等 家族支援WG 医師や専門家以外でも子どもと親への支援ができる仕組みづくりを検討 ペアレント・トレーニングの普及 ティーチャーズ・トレーニングの実施
9月	<ul style="list-style-type: none"> 「児童発達支援センター」の設置に向けた計画 	<ul style="list-style-type: none"> 高知県発達障害児者支援地域協議会(第2回)
10月	<ul style="list-style-type: none"> 「児童発達支援センター」の設置に向けた計画 	<ul style="list-style-type: none"> 高知県発達障害児者支援地域協議会(第2回)
11月	<ul style="list-style-type: none"> 「児童発達支援センター」の設置に向けた計画 	<ul style="list-style-type: none"> 高知県発達障害児者支援地域協議会(第2回)
12月	<ul style="list-style-type: none"> 「児童発達支援センター」の設置に向けた計画 	<ul style="list-style-type: none"> 高知県発達障害児者支援地域協議会(第2回)
1月	<ul style="list-style-type: none"> 「児童発達支援センター」の設置に向けた計画 	<ul style="list-style-type: none"> 高知県発達障害児者支援地域協議会(第2回)
2月	<ul style="list-style-type: none"> 「児童発達支援センター」の設置に向けた計画 	<ul style="list-style-type: none"> 高知県発達障害児者支援地域協議会(第2回)
3月	<ul style="list-style-type: none"> 「児童発達支援センター」の設置に向けた計画 	<ul style="list-style-type: none"> 高知県発達障害児者支援地域協議会(第2回)
年度末の目標	<ul style="list-style-type: none"> 臨床研究成果を踏まえた施策立案 セミナー等を通じた専門人材の育成(医師対象の研修会への参加医師60名以上) 疫学研究により、自閉症スペクトラム及びその他の発達障害を有する子どもの有病率が明確になり、その他の研究成果とともに、障害者施策に生かされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ペアレント・トレーニングの手法を使った家族支援の普及拡大(H28:3市町村→H29:6市町村) 地域における子育て支援の場が増えることで、気になる段階から地域で本人や家族を支えていくための体制づくりが進んでいる。
4年後(H31末)の目標	<ul style="list-style-type: none"> 診断後の療育支援を行う場(児童発達支援事業所等)が各圏域に整備され、身近な地域で専門的な療育支援が行われている。 児童発達支援センター H28:5か所 → H31:13か所 発達障害支援スーパーバイザー H31:8人 	<ul style="list-style-type: none"> ペアレント・トレーニングの手法を使った家族支援の普及拡大(H28:3市町村→H29:6市町村) 地域における子育て支援の場が増えることで、気になる段階から地域で本人や家族を支えていくための体制づくりが進んでいる。

平成29年度 第1回日本一の健康長寿県構想推進会議 主な施策の進行管理表

高知県自殺対策行動計画の推進



障害の特性等に応じた切れ目のないサービス提供体制の整備

○障害福祉計画に基づく基盤整備の推進

	H26.7 末時点	H29.3 末時点	第4期障害福祉計画 目標数値 (H30.3 末)
通所サービス事業所	延 155 ヶ所	延 170 ヶ所	延 184 ヶ所
グループホーム	1,069 人分	1,128 人分	1,143 人分

○第5期高知県障害福祉計画の策定

【第5期計画（平成30～32年度）策定にかかる国の基本指針のポイント】

- ①地域における生活の維持及び継続の推進（地域生活支援拠点等の整備（成果目標）の据置など）
- ②精神障害に対応した地域包括ケアシステムの構築
- ③就労定着に向けた支援（就労定着支援の創設を踏まえ、職場定着率の目標の設定など）
- ④障害児福祉計画の策定の義務化

その他、障害者差別解消法の推進など ※基本指針：平成29年3月告示、4月1日適用

第5期策定スケジュール	
平成29年 5月	障害保健福祉市町村担当者会（23日）
6月	高知県障害者施策推進協議会（第1回） アンケート調査（6月～8月） （対象者：施設等利用者、難病患者等、特別支援学校生（保護者）、障害児通所支援利用者）
7月	「障害福祉計画の策定にあたっての基本的な考え方」提示 市町村個別説明会
8月	精神科病院への入院患者調査
9月	市町村ヒアリング（第1回）
10月	市町村からの障害福祉サービス見込量等の報告
11月	市町村ヒアリング（第2回） 高知県障害者施策推進協議会（第2回） 厚生労働省へ障害福祉サービス見込量等の中間報告
平成30年 1月	高知県障害者施策推進協議会（第3回） 第5期高知県障害福祉計画（案）に係る意見募集 （パブリックコメント）（1月下旬～2月中旬）
2月	高知県障害者施策推進協議会（第4回）
3月	県議会に報告 障害福祉計画策定

平成29年度 第1回日本一の健康長寿県構想推進会議 主な施策の進行管理表

医療的ケアの必要な子ども等とその家族への支援の強化		平成29年度の具体的な進め方		
具体的な施策名	保育所等での受入れ体制	適切な福祉サービスを提供するための人材育成研修	家族支援	情報提供等
月	<p>〔保育所等への加配看護師に係る経費の助成、保育所等への看護師訪問に係る経費の助成、医療的ケア児・者への受診援助〕</p>	<p>〔医療ケアに対応できる短期入所サービス事業所の確保〕</p>	<p>〔家族の精神面への支援〕</p>	
4月	<p>補助金交付要綱施行(4/1)</p> <p>市町村障害保健福祉担当者会(5/23)での助成制度の説明・助言</p> <p>市町村との協議(アセスメントシートを活用した状況把握)</p>	<p>相談支援専門員等のスキルアップ</p> <p>事業所を対象とした意向調査</p> <p>人材育成研修会の企画</p> <p>H30年度からの居宅訪問型児童発達支援の開始も考慮</p>	<p>ヘルパー事業所の調査</p> <p>家族会等との意見交換(短期入所サービス利用、ピアカウンセラー養成研修)</p> <p>医療機関等へのヒアリング・事業所開設に向けた協議</p>	<p>医療型障害児入所施設・療養介護事業所の空床、入所予定の状況把握(随時)</p> <p>医療型障害児入所施設・療養介護事業所の入所調整(随時)</p> <p>在宅の重症心身障害児の家族向けリーフレット作成</p> <p>重度障害児者アセスメントシートの更新(随時)</p> <p>情報提供の仕組みに関する重症心身障害児施設との意見交換</p>
5月				
6月				
7月				
8月				
重症心身障害児等サービス調整会議(第1回)				
9月	<p>助成制度・支援に関する市町村ヒアリング(個別ニーズの把握)</p> <p>助成制度のフォローアップ検討</p>		<p>ピアカウンセラー養成研修(基礎研修①)</p> <p>ピアカウンセラー養成研修(基礎研修②)</p> <p>ピアカウンセラー養成研修(基礎研修③)</p> <p>ピアカウンセラー養成研修(実践研修)</p>	<p>相談対応窓口の設置(情報提供の一元化)</p>
10月				
11月				
12月				
1月				
重症心身障害児等サービス調整会議(第2回)				
2月			<p>家族会等との意見交換(ピアカウンセラーの活動計画)</p>	
3月				
年度末の目標	<p>アセスメントシートの更新により重症障害児者の状況が把握できている。 重症障害児者の家族を対象としたピアカウンセラーの養成の仕組みが整備されている。 医療的ケア児が利用できるサービス提供や相談対応の窓口が設置されている。</p>			
4年後(H31末)の目標	<p>個々のニーズに応じて医療的ケア児が保育所等を利用できる環境が整っている。 医療的ケア児が利用できる医療型短期入所事業所が整備されている。 医療的ケア児が利用できるサービスなどの情報が分かりやすく提供できている。</p>			

平成29年度 第1回日本一の健康長寿県構想推進会議 主な施策の進行管理表

取組概要	子ども食堂の広がり			子ども食堂への支援				寄附金の募集(広報)					
	民間団体	あったかふれあいセンター	地域子育て支援センター	場所支援	人材支援	食材支援	子どもの居場所づくりネットワーク会議	居場所利用促進研修会	県内向け		県外向け		
									個人	企業	個人	企業	
子ども食堂登録制度や補助金を活用した支援	あったかふれあいセンターでの子ども食堂開催について市町村、市町村社協等に協力を依頼	地域子育て支援センターでの子ども食堂開催について市町村、社会福祉法人等に協力を依頼	各地域の社会資源(公民館、集会所等)での子ども食堂開催の可能性について市町村に確認し、可能施設についてリスト化(無料、減免対応の依頼)	ボランティア人材を確保する仕組みの構築	食材を提供する仕組みの構築	情報(各種助成金など)の共有を図るとともに、各団体からの意見を県の施策に活かし、また、団体同士、団体と支援機関が互いに連携して取組を推進	真に困っている子どもや家族を子ども食堂等につなげるために、市町村や市町村社協、民生・児童委員、SSW等を対象とした研修を開催	広報誌、新聞枠、読み上げ広報等を活用して寄附募集を周知 経済団体総会等で募集チラシの配布を行うとともに、一声運動参加企業、見守り雇用主登録事業所等を個別訪問し、寄附の協力依頼	各都道府県で開催される高知県人会総会、校友会等で寄附募集を周知 高知県に所縁のある企業を訪問(県外事務所へ依頼)				
4	子ども食堂登録制度創設(4/1) 県社協との協議(4/6) ※以降、随時開催 地域支援企画員総括会で協力依頼(4/21) 子ども食堂支援事業費補助金創設(4/25) 高知県民生委員児童委員協議会連合会第1回総会で協力依頼(4/25) 高知県老人福祉施設協議会総会で協力依頼(4/26)	【登録実績】※手続き中を含む 4団体・5箇所(平成29年5月16日現在)	【補助金実績】※手続き中を含む 1件(平成29年5月16日現在)	小学校区別子ども食堂等開設状況一覧(社会資源リスト)作成(3月末) ※あったかふれあいセンター、集落活動センター、地域子育て支援センター、児童館、学校支援地域本部事業、公民館、集会所等を小学校区別に取りまとめ、今後、精査していく					子ども食堂支援基金創設(3/24) 県政記者室への情報提供(4/3)	【寄附金の実績】※受納手続き中を含む 10件・20,000円(平成29年5月16日現在)		茨木・高槻・摂津県人会(4/16) 香美市ふるさと会(4/16) 大川村ふるさと会(4/22)	県人会・校友会での周知 ※県人会等での周知に加えての訪問については、東京事務所内との調整のうえ、実施
5	「広がれ、こども食堂の輪! 全国ツアー-in高知」開催(5/7) 児童家庭課のホームページに「子ども食堂に関するページ」を開設(5/13)	市町村訪問(児童家庭課)(5/1~6/6) 四者協議 市町村訪問(地域福祉政策課)(5/2~6/2)	市町村訪問(児童家庭課)(5/1~6/6)	市町村訪問(児童家庭課)(5/1~6/6)		「広がれ、こども食堂の輪! 全国ツアー-in高知」でフードバンク実践者による分科会実施(5/7)	「広がれ、こども食堂の輪! 全国ツアー-in高知」開催(5/7)	「広がれ、こども食堂の輪! 全国ツアー-in高知」でスクールソーシャルワーカーによる分科会実施(5/7)	児童家庭課のホームページに「子ども食堂に関するページ」を開設(5/13) 経済団体総会等での寄附募集チラシの配布(各団体へ依頼) 新聞枠への掲載について広報広聴課に相談	児童家庭課のホームページに「子ども食堂に関するページ」を開設(5/13) 経済団体総会等での寄附募集チラシの配布(各団体へ依頼) 新聞枠への掲載について広報広聴課に相談		尼崎高知系県人会(5/14) 関東高知県人交流会(5/20) 関東室戸会・総会(5/20) 関東福島の会交流会(5/20) 東大阪高知県人会(5/21) 近畿仁定会(5/21) 小津会関東支部総会及び懇親会(5/27)	
H29 6	子ども食堂開設・運営手引書の作成(6月中旬) 子どもの居場所開設準備講座の開催(6月下旬)			H28年度に作成した社会資源リストを基に子ども食堂開催の可能性について市町村に確認し、可能施設について、無料、減免対応の検討を依頼。 → リスト化	支援イメージ(案)の検討・提示		第1回開催(6月中旬)	SSW活用事業連絡協議会(年2~3回)での協力依頼(第1回:6月) 子ども食堂が開設されている市町村の教育委員会、校区の学校長あてに協力依頼 SC等を対象とした研修での協力依頼 民生・児童委員を対象とした各種研修での協力依頼	さんSUN高知(6月号)に記事掲載 経済団体総会等での寄附募集チラシの配布(各団体へ依頼) 読み上げ広報実施	土佐中・高校同窓会関東支部総会・大懇親会(6/3) 東京黒潮会総会(6/16) 東京四方十会総会及び懇親会(6/17) 高知丸の内高校同窓会(初夏予定)			
7	地域コーディネーター養成研修で協力依頼(7月中旬)	ブロック別市町村社協会長等意見交換会で協力依頼(6~7月)	子育て支援センター職員研修(現任者研修)での協力依頼		大学、専門学校、県老人クラブ連合会、ボランティアセンター等に協力依頼、意見聴取				(一社)日本フランチャイズチェーン協会専務理事(青少年問題協議会委員)に協力依頼 さんSUN高知(7月号)に特集掲載 ※県外にも配布(読み上げ広報実施)	追手前東京校友会大会・大懇親会(7/1) 千葉高知県人会の集い(7/9) 土佐天竹会暑氣払い(7月下旬)			
8			●子育て支援センター(48箇所)による取組状況の整理 今後の機能の充実強化に向けての方向性を市町村ごとに検討・整理						(読み上げ広報実施)				
9	長寿県構想テレビ広報特別番組放送(9月初旬予定)				意見を踏まえた仕組み(案)の提示		第2回開催(9月上旬)		(一社)日本フランチャイズチェーン協会に協力依頼(例年9月に来課) 県外版さんSUN高知(9月号)への掲載(要検討)(読み上げ広報実施)				
10	子どもの居場所開設準備講座の開催(10月中旬)			市町村の了解が得られれば、市町村社協等に配布するとともに、児童家庭課HP(子ども食堂に関するページ)に掲載	関係機関、団体、企業等との最終調整				(読み上げ広報実施)	桂工会(高知工業高校同窓会東京支部)総会(昨年10月) 高知学芸高校同窓会関東支部総会(昨年10月)			
11					仕組みの運用開始				(読み上げ広報実施)	関東高知県人大懇親会(11/10) 土佐黒潮会定例会(11/25)			
12							第3回開催(12月中旬)		(読み上げ広報実施)	土佐天竹会忘年会(12月中旬)			
H30 1									(読み上げ広報実施)				
2									(読み上げ広報実施)				
3							第4回開催(3月下旬)		(読み上げ広報実施)	高知商業高校関東校友会総会(3月)			
年度末の目標	子ども食堂実施箇所数:60箇所			場所、人材及び食材支援の仕組みの運用が開始している									

具体的な 施策名	地域子育て支援センター		多機能型保育等	あったかふれあい センター等
	量	質		
取組 内容	<p>新設・出張ひろば</p> <p>◆新設(5ヶ所) H29.4月 ・室戸市・中芸広域(小規模) ・南国市(利用者支援事業基本型) 5~6月 ・高知市・大津 H30.3月 ・構原町(小規模)</p> <p>◆出張ひろば(8ヶ所) ※想定 ・高知市南部 ・いの町(吾北本川地区) ・四万十市(西土佐地区までの間の山間地域) ・宿毛市 ・黒潮町 ・須崎市 ・土佐清水市 ・安芸市</p>	<p>子育て家庭への交流の場の提供 地域との連携(日常的な見守り) など</p> <p>・子育て交流の場への地域の方への参加促進 子育て支援団体や民生児童委員の参加</p> <p>・地域と子育て家庭の交流・協働事業の実施 高齢者との交流や防災訓練等の地域行事への参加</p> <p>・妊娠からからの支援 母子保健との連携体制の構築 子育て家庭への訪問 父親の子育て参加の促進 子育て支援ボランティアの育成 子育てサークル活動の支援</p>	<p>多機能型保育 ◇高知市を中心として 取組の展開 ＜認可保育所等＞ ・新規実施へのアプローチ 高知市、室戸市、佐川町 等 ＜小規模保育事業所＞ ・新規2ヶ所の充実 ・新規実施へのアプローチ 高知市</p>	<p>黒潮町佐賀地区 ・土佐町地蔵時地区 ・北川町 ・佐川町</p>
現状 H29.3末	<p>拠点:23市町村45カ所 出張ひろば:1ヶ所</p>	<p>・妊娠期の支援を実施している拠点 17センター (H28:6センター)</p>	<p>多機能保育:2ヶ所</p>	<p>東洋町(あったか) ・四万十市西土佐地区(あったか) ・馬路村(社協)</p>
4月	<p>H29.4月・室戸市・中芸広域(小規模) ・南国市(利用者支援事業基本型)</p> <p>●市町村訪問(児童家庭課)(5/2~6月) ・取組状況や今後の取組の方向性を聞き取り、支援対象を絞り込む</p>	<p>●4/21 4/25 母子保健及び地域支援担当者へ事業説明 ・市町村担当者との取組の方向性を共有し、理解を得る。</p>	<p>◇高知市、室戸市、佐川町で の取組の展開 ・保育所等への個別アプローチ (年間を通じて) ・継続事業者(2カ所)の フォロー ◇関係団体への協力依頼 ◇市町村訪問(随時) ・事業概要の周知・協力依頼</p>	<p>●市町村訪問(四者協議) ・あったかでの子育て支援の 取組の可能性を聞きとる ●あったかふれあいセンター 職員等への研修受講案内 ・子育て支援に取り組むあつ たかふれあいセンターの職 員に子育て支援員の認定 研修の受講を促すことで、 支援の質の向上を目指す。</p>
5月	<p>●子育て支援センター及び市町村担当課へ訪問(随時) ・さらに詳細な取組状況を把握し、拠点設置の必要性や 展開の可能性を探る 5~6月・高知市・大津</p>	<p>●4/27子育て支援施設長研修 ・補助金の活用紹介 ●支援員研修 (基本研修・専門研修①)</p>	<p>◇支援計画作成に向けた 協議 ◇事業実施者の現地確認、 事業実施状況の把握と 課題等の聞き取り (随時) ◇先進事例についての 学習会</p>	
6月	<p>●子育て支援センターの設置もしくは、出張ひろば等の 支援体制の確保が必要と思われる地域の確認 →ターゲット(支援対象)の明確化 →関係各課(幼保支援課 地域福祉政策課)と協議 ①開設による対応が必要な箇所を整理 ②出張ひろばの取組が必要な箇所の整理 ③多機能型保育やあつたかふれあいセンター等 による子育て支援体制が必要な箇所の整理</p>	<p>●高知家の出合い・結婚・子育て応援コーナー 専門相談員等による取組支援 ・出張ひろばの実践をバックアップ ・地域との連携事業や人材の活用の実践を バックアップ ・母子保健との連携の仕組みづくりへの助言</p>		
7月	<p>●ターゲット(支援対象市町村)と具体的な取組の 方向性を共有し、実施に向けた具体的な検討 ・補助金等の活用紹介</p>	<p>●子育て支援センター (48ヶ所)による取組 状況の整理 今後の機能の充実強化 に向けての方向性を市町村ごとに検討・整理</p>		
8月	<p>●子ども・子育て支援計画への反映状況の把握 ・市町村と次年度予算化に向けた協議</p>	<p>取組状況の把握及び地域で子育て支援に活用できる 資源の把握 →各市町村の実情に応じた拠点における機能強化 に向けた事業提案補助金の活用提案等 →関係協議(健康対策等)との協議 ①地域連携の取組 ②母子保健との連携体制の確保</p>		
9月				
10月	<p>●次年度の補助金活用要望等調査(運営事業費補助金及び安心子育て成援事業費補助金) (市町村及び子育て支援センター)</p>			
11月		<p>●支援員研修 (専門研修②)</p>		<p>●あつたかふれあいセンター 職員等への研修受講案内</p>
12月		<p>●全国セミナー(12/2 12/3) ・子育て支援の取組に対する意識や機運を 高め、積極的な取組の展開を促進</p>		
1月	<p>●子ども・子育て支援計画への反映状況の把握</p>			
2月				
3月	<p>3月・構原町</p>			
H29年度末 の目標	<p>・H30年3月末:24市町村 49ヶ所 ・国もしくは県の補助制度を活用し、必要な地域に出張 ひろばを開設した拠点が10ヶ所以上 → H31年度末目標:25市町村 50箇所</p>	<p>・全ての拠点で母子保健活動との連携した取組みが実施 されている ・子育て支援の取組に対する意識や機運を 高め、積極的な取組の展開を促進 している</p>	<p>・多機能型保育事業に取り組む 施設15ヶ所 ・保育所10ヶ所 ・小規模保育事業所5ヶ所</p>	<p>・子育て支援に取り組むあつたか ふれあいセンター職員半数 以上が子育て支援員の認定を 受ける。</p>

平成29年度 第1回日本一の健康長寿県構想推進会議 主な施策の進行管理表

児童虐待防止対策の推進(子どもたちの命の安全・安心の確保)	
取組内容	市町村の要保護児童対策協議会への積極的な支援
<p>【職員の専門性の確保】 ①外部専門家の招へい ②法的対応力(弁護士による法的対応の代行とサポート) ③職種別・経験年数別の職員研修体制の充実・強化 【一時保護の強化】 ①適切な一時保護施設の体制確保 ・天候による一時保護の実施・若草園と契約締結(4月)・一時保護所の学習支援員等の配置(4月)</p>	<p>【各市町村(要保護児童対策協議会)への積極的な支援】 ・市町村管理ケースの援助方針等への個別の指導・助言(随時) ・高知市(要保護児童対策協議会)への重点支援 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援 ・市町村支援専門員等によるケース管理全般への支援等(随時)</p> <p>* 民生児童委員に要対協支援スタッフとして期待される役割・活動をまとめた冊子を作成(H29.3) →各市町村に配付 →民生協議会等を通じて、市町村から順次、民生児童委員に配付・説明予定</p> <p>* 児童相談所 援助方針会議(毎週火) 月例報告会議</p> <p>* 各市町村にアテリング(5-6月) 要対協個別ケース検討会議への児童</p> <p>【各市町村】 ・市町村職員基礎研修前期(5/24)</p> <p>【各市町村】 ・市町村職員中堅研修前期(6/6)</p>
<p>【職員の専門性の確保】 ・弁護士による定期相談(4/11・25)、随時相談の実施 ・児童相談所新任職員研修(4/17)・児童福祉司新任研修(4/19) 【一時保護の強化】 ・若草園と契約締結(4月) ・一時保護所の学習支援員等の配置(4月)</p>	<p>【各市町村】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(4/24)</p> <p>【高知市】 ・母子保健・児童福祉の連携につきら者協議(5/24)</p> <p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(5/25)</p> <p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(6/5・26・29)</p>
<p>【職員の専門性の確保】 ・児童相談所機能強化アドバイザーによる助言・指導(5/9-11、5/23-25) ・弁護士による定期相談(5/9・23)、随時相談の実施 ・児童福祉司スーパーバイザー研修(前期・A日程(5/17-19)、B日程(5/31-6/2))</p>	<p>【各市町村】 ・市町村職員管理職研修(7/4)</p> <p>【各市町村】 ・要保護児童対策調整機関に配置される専門職の任用後研修(8月) ・児童福祉司任用資格取得講習会(8月)</p> <p>【各市町村】 ・東西ブロック別実務者責任者会(随時)</p> <p>* 各市町村にアテリング(9-10月)</p> <p>【各市町村】 ・市町村職員管理職研修(9/2)</p>
<p>【職員の専門性の確保】 ・児童相談所機能強化アドバイザーによる助言・指導(6/5-8) ・榎多児童相談所機能強化アドバイザーによる助言・指導(6/12) ・弁護士による定期相談(6/13・27)、随時相談の実施</p>	<p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(7/4・27)</p> <p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援</p> <p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(9/25・28)</p>
<p>【検証委員会による児童相談所への提言に対する対応とその進捗管理の実施】 ・児童虐待死亡事例検証委員会によるフォローアップ(6月)</p>	<p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(7/24・27)</p> <p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援</p> <p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(9/25・28)</p>
<p>【職員の専門性の確保】 ・児童相談所機能強化アドバイザーによる助言・指導(8/22-24) ・榎多児童相談所機能強化アドバイザーによる助言・指導(8/3-4) ・弁護士による定期相談(8/8・22)、随時相談の実施 ・児童福祉司任用後研修の実施(8月)</p>	<p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援</p> <p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(10/23・26)</p> <p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(11/27・30)</p>
<p>【職員の専門性の確保】 ・児童相談所機能強化アドバイザーによる助言・指導(9/4-6、9/20-22) ・弁護士による定期相談(9/12・26)、随時相談の実施</p>	<p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(10/23・26)</p> <p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(11/27・30)</p> <p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(12/18・21)</p>
<p>【職員の専門性の確保】 ・児童相談所機能強化アドバイザーによる助言・指導(10/10-12、10/24-26) ・弁護士による定期相談(10/10・24)、随時相談の実施 ・児童福祉司スーパーバイザー研修(後期:A日程(10/31-11/2))</p>	<p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(10/23・26)</p> <p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(11/27・30)</p> <p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(12/18・21)</p>
<p>【職員の専門性の確保】 ・児童相談所機能強化アドバイザーによる助言・指導(11/28-30) ・榎多児童相談所機能強化アドバイザーによる助言・指導(11/27) ・弁護士による定期相談(11/14・28)、随時相談の実施 ・児童福祉司スーパーバイザー研修(後期:B日程(11/28-30))</p>	<p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(11/27・30)</p> <p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(12/18・21)</p> <p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(1/25・29)</p>
<p>【職員の専門性の確保】 ・児童相談所機能強化アドバイザーによる助言・指導(12/4-6) ・弁護士による定期相談(12/12・26)、随時相談の実施</p>	<p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(12/18・21)</p> <p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(1/25・29)</p> <p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(2/22・26)</p>
<p>・児童相談所機能強化アドバイザーによる助言・指導(1/10-12、1/23-25) ・弁護士による定期相談(1/8・22)、随時相談の実施</p>	<p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(1/25・29)</p> <p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(2/22・26)</p> <p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(3/22・26)</p>
<p>・児童相談所機能強化アドバイザーによる助言・指導(2/5-7、2/20-22) ・榎多児童相談所機能強化アドバイザーによる助言・指導(2/15-16) ・弁護士による定期相談(2/12・26)、随時相談の実施</p>	<p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(2/22・26)</p> <p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(3/22・26)</p>
<p>・児童相談所機能強化アドバイザーによる助言・指導(3/12-26)、随時相談の実施 ・弁護士による定期相談(3/12・26)、随時相談の実施</p>	<p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(3/22・26)</p>
<p>【職員】 ・児童相談所や市町村の児童虐待などへの相談支援体制が強化されることにも、地域で要保護児童を見守る仕組みが定着している。 ・要保護児童対策協議会の全議への主任児童委員等の参加率(ケース検討会議:60%、実務者会議:90%) ※参考 H28.11月末 参加率(ケース検討会議:15.1%、実務者会議:85.3%) H29.3月末 参加率(ケース検討会議:16.4%、高知市除く:21.1%)</p>	<p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(3/22・26)</p>
<p>【職員】 ・児童相談所や市町村の児童虐待などへの相談支援体制が強化されることにも、地域で要保護児童を見守る仕組みが定着している。 ・要保護児童対策協議会の全議への主任児童委員等の参加率(ケース検討会議:100%、実務者会議:100%)</p>	<p>【高知市】 ・実務者会議(ブロック別)の運営・定着に向けた支援(3/22・26)</p>

平成29年度の重点目標の進行管理表

重点項目名：(2) ② 厳しい環境にある子どもたちへの支援の充実
 ・就学前の子どもたちへの支援の充実

月	計画			実績
	加配保育士等の配置拡充 ・親育ち・特別支援保育コーディネーターの配置 ・家庭支援推進保育士の配置	スクールソーシャルワーカーの活用	親育ち支援推進事業 ○親育ち支援啓発事業 △親育ち支援フォローアップ事業 ◆基本的な生活習慣向上事業	
4月	補助金交付要綱送付 家庭支援推進保育士の活動方法、内容について文書により周知 交付申請受付、交付決定	委託契約の締結 新規採用SSW説明会、研修会	○保護者研修、保育者研修 ◆基本的な生活習慣向上事業	◆親育ち・特別支援教育コーディネーター：9市10人 ◆スクールソーシャルワーカー：9市12人 ◆園内での親育ち支援保護者・保育者研修実施の呼びかけ ◆ガイドライン説明会において、「家庭支援の記録」及び「チェックシート」の活用周知(5会場498人) ◆基本的な生活習慣に関する保護者用パンフレット配付(322施設) ◆園内研修等の機会を活用し、園と協議(随時) ◆保護者の一日保育者体験事業説明会の実施(5月)
5月	コーディネーター研修会実施(業務説明等)		◆3歳児保護者への保護者用パンフレットの増刷・配付 ◆基本的な生活習慣について学習会の実施(保護者対象)	
6月	市町村訪問開始(家庭支援推進保育士及びコーディネーターの活動方法の周知、活動内容の確認)	第1回SSW連絡協議会 市町村訪問開始(配置拡充への課題及び活動内容の確認)	△親育ち支援フォローアップ研修(西部地区) ◆基本的な生活習慣の取組強調月間の実施 △親育ち支援フォローアップ研修(中部3グループ)	
7月		事業実施状況の確認	◆基本的な生活習慣の取組状況調査 △親育ち支援フォローアップ研修(東部1・2、中部1・2グループ)	
8月	家庭支援推進保育講座(保育計画、保護者への助言、関係機関との連携に係る研究協議)	SSWブロック別協議会(6ブロック)	△親育ち支援実践交流会(中核者対象) ○親育ち支援講座(東部・西部、全保育者対象)	
9月	翌年度以降の計画調査 コーディネーター研修会実施(中間報告、意見交換)	翌年度以降の計画調査	○親育ち支援講座(中部、全保育者対象)	
10月	調査結果に応じて翌年度以降の実施を要請	調査結果に応じて翌年度以降の実施を要請 新規採用SSWフォローアップ研修会	△親育ち支援フォローアップ研修(西部地区) ○就学時健診での保護者向け講話	
11月			◆基本的な生活習慣の取組強調月間の実施	
12月		事業実施状況の確認	◆基本的な生活習慣の取組状況調査	
1月	コーディネーター研修会実施(最終報告、来年度への課題洗い出し)	第2回SSW連絡協議会(最終報告、来年度への課題洗い出し)		
2月		市町村等へ翌年度の事業説明(県内3カ所で行った)	△親育ち支援フォローアップ研修(西部地区)	
3月	実績報告・精算払い	実績報告・精算払い		

平成29年度の重点目標の進行管理表

重点項目名：6 (1) ②子ども・子育て支援事業の充実
 ・多機能型保育支援事業

月	計画	実績
	多機能型保育支援事業	
4月	委託契約の締結・補助要綱の制定 継続事業者(2か所)からの申請・審査・ 交付決定 高知市、室戸市、佐川町での取り組みの展開 保育所等への個別アプローチ 関係団体への協力依頼 (随時)市町村訪問(事業概要の周知・協力依頼) (随時)継続事業者(2ヶ所)のフォロー	<p>◆保育所等関係機関へのアプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所戸別訪問(6ヶ所) ・市町村協議(高知市、室戸市、佐川町 他) ・関係団体への要請(保管協 等) ・継続保育事業所との協議 <p>(今後の方向性・事業計画等の確認)</p>
5月	事業についての情報発信 (随時)多機能型保育実施事業者の取組発信	<p>◆多機能型保育事業所の設置に向けた支援業務を委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援方法等の協議
6月	支援計画作成に向けた協議 支援の必要性(施設整備、コーディネーター選定)	
7月	実施・支援状況の確認(以下月1回程度) 委託先との連絡調整、進捗管理 事業実施者の訪問等 先進地事例についての学習会	
8月		
9月	事業実施者の現地確認 (随時)事業実施状況の把握と課題等の聞き取り	
10月	翌年度以降の事業実施者の発掘・選定	
11月		
12月		
1月	委託先との連絡調整、進捗管理	
2月	市町村へ翌年度事業の説明 (県内3ヶ所で実施)	
3月	実績報告・精算払い	

平成29年度の重点目標の進行管理表

[重点項目名：3-(2)-②厳しい環境にある子どもたちへの支援]
 ・放課後等における学習の場の充実

計画		実績	
月	小中学校	小中学校	小中学校
	学習支援員の配置、人材の確保	学校訪問	
4月	◎交付申請受付、交付決定		補助金交付決定 (27市町村、1組合)
5月	◆国庫補助金交付申請(概算) ・退職教員への事業周知 (退職互助会役員に事業説明/協力依頼)	○学習内容の視察・意見 徴収、好取組事例の情 報再収集	5/10 高校生への協力 依頼(校長協会役員会)
6月			
7月	・事業効果の当初検証 ・未配置校の状況把握 ●人材確保支援 ①退職教員への周知、協力依頼(互助会) ②学び場人材バンク ③大学コンソーシアム		
8月	実績報告①(上半期)	好取組事例の情報取り まとめ、公表	
9月	・次年度に向けた事業計画の検討 ◇事業効果の中間検証 (学校・地教委との意見交換等) ◇中間検証の結果を踏まえて下半期の事業 実施に向けた修正(地教委と協議)	○好取組事例の周知・啓 発・助言	
10月			
11月			
12月	実績報告②(年末) 次年度事業計画の照会①		
1月	果版学テでの定量的な成果の検証		
2月	次年度事業計画の照会②(事業実施の促進)		
3月	・進捗管理、検証課程で確認された課題と 成果を踏まえた翌年度の事業計画を策定 ・実績報告③(最終) ◆国庫補助金の精算		

学習支援員による指導の実施

平成29年度 重点目標の進行管理表

[重点項目名：(2) ③ 地域との連携・協働]

月	計画			学び場 人材バンク (人材の確保)	支援員等研修 (質の確保・向上)	実績
	未設置校 (107校) 設置促進	設置校 (188校) 活動内容の充実	地域学校協働本部 (うちモデル7校) 支援から連携・協働へ			
4月	学校経営計画に設置スケジュールを明記【学校】 ↓ チェック・助言【連携主事】	事業実施計画 学校経営計画を作成【学校】 ↓ チェック・助言【連携主事】	モデル7校の決定 各教育事務所2校程度(3~4月) ↓ 事業実施計画 学校経営計画作成への支援【連携主事】	○学校、市町村、連携主事、コレック4者による情報交換 市町村毎に現地で実施(5~10月)	◎児童クラブ・子ども教室共通 ★児童クラブのみ	<p>4月の実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆各市町村教育長や学童校長、民生委員・児童委員、老人クラブ連合会等とH29年度の学校支援地域本部の充実・拡大について、県の取組方針を共有した。 ◆地域学校協働本部モデル校7校を決定した。 市町村・関係機関との協議 【生涯学習課】 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村教育長会議(1回) ・市町村教育長訪問(4回) ・県立校長会・地区別校長会(5回) ・学校長個別訪問(4回) ・民生委員児童委員総会(1回) ・高知県老人クラブ連合会役員会(1回) 【連携主事】 <ul style="list-style-type: none"> ・学校訪問(23回) ・市町村教委訪問(9回) ・研修会等での説明(16回)
5月	訪問等による進捗状況確認(6~12月) 【連携主事】	訪問等による計画の実施状況をPDCAサイクルにより検証・見直し(6~3月) 【生涯・連携主事】	事業実施計画 学校経営計画作成への支援【連携主事】	◎支援員等研修(7/7/7/7/7 研修1)(中部)		
6月			○民生・児童委員が参画した見守り体制の構築 ○学校と地域の協働の場の確保 ○多様な活動(4項目100日以上)の活動	◎支援員等研修(安全・安心)(東部・中部・西部)		
7月			○市町村PTA、単位PTAへの説明と登録呼びかけ(6~3月)	◎支援員等研修(7/7/7/7/7 研修2)(中部)		
8月	市町村教育長を訪問・要請【生涯学習課】	H28~31の設置促進計画の着実な実施に向けたチェック(8~9月) 【生涯・連携主事】	○全市町村社協へ説明会(5~10月)	★子育て支援員研修(放課後児童コース)(全2日)		
9月			○老人クラブ連合会への説明と登録呼びかけ(4~10月)	◎支援員等研修(7/7/7/7/7 研修3)(中部)		
10月	学校との設置計画の再確認【生涯・連携主事】	地域学校協働本部設置促進計画(案)の検討	○毎月毎の状況確認・助言・支援	◎支援員等研修(7/7/7/7/7 研修4)(中部)		
11月	H30・H31の設置促進計画の着実な実施に向けたチェック【生涯・連携主事】	ブロック別研修会の実施(東部・中部・西部) 【連携主事】	○企業訪問による事業説明等(4~3月)	◎支援員等研修(障害児受入)(東部・西部)		
12月	次年度設置校への準備に対する助言・指請【連携主事】 市町村教育長を訪問【生涯学習課】	地域学校協働本部設置促進計画の策定・公表【生涯・連携主事】	○モデル校事例集の作成(ノウハウ集) 【生涯学習課】	★放課後児童支援員認定資格研修(全4日)		
1月			○企業訪問による事業説明等(4~3月)	◎支援員等研修(子どもの育ち)(東部・中部・西部)		
2月				◎支援員等研修(7/7/7/7/7 研修5)(中部)		
3月	成果 H30年度+50校 80%以上へ	H30年度事業実施計画作成への支援【連携主事】	県内へ拡大展開	登録者400名へ 学び場の充実へ	質の確保・充実	

重点目標の進行管理表

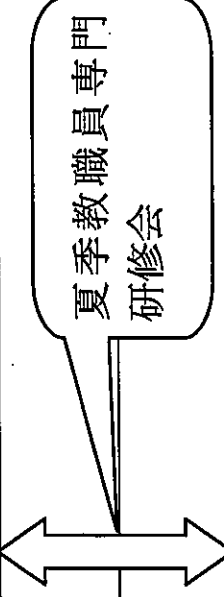
重点項目名：(2) ① チーム学校の構築
・外部・専門人材の活用

月	計画	実績
通年	<p>◎スクールカウンセラー（以下SC）の活用による相談活動の推進や、教職員や学校組織の対応力向上のための指導・助言</p> <p>◎スクールソーシャルワーカー（以下SSW）の活用による子どもを取り巻く環境への働きかけや、福祉関連機関との連携</p> <p>◎児童生徒の生命に関わる事案が発生した場合、緊急学校支援チームを派遣し、SCを中心とした児童生徒や関係者の心のケアの充実</p>	<p>4月の実績</p> <p>○新規採用SC事業説明会、研修会 4/6</p> <p>・事業の目的、高知県の生徒指導上の課題や勤務についての留意事項を確認</p> <p>○第1回SSW初任者研修会 4/28</p> <p>・事業の目的、高知県の生徒指導上の課題や勤務についての留意事項等を確認</p> <p>○SC担当者ブロック別事業説明会（東部 4/10・中部 4/11・西部 4/14）</p> <p>・地教委担当者、県立学校コーディネーター教員を対象にしたSC等の効果的な活用について研究協議</p>
4月	<p>○新規採用SC事業説明会、研修会 4/6</p> <p>・事業の目的、高知県の生徒指導上の課題や勤務についての留意事項を確認</p> <p>○第1回SSW初任者研修会 4/28</p> <p>・事業の目的、高知県の生徒指導上の課題や勤務についての留意事項等を確認</p> <p>○SC担当者ブロック別事業説明会（東部 4/10・中部 4/11・西部 4/14）</p> <p>・地教委担当者、県立学校コーディネーター教員を対象にしたSC等の効果的な活用について研究協議</p>	<p>○新規採用SC事業説明会、研修会 4/6 実行者:87名</p> <p>○第1回SSW初任者研修会 4/28 実行者:13名</p> <p>○SC担当者ブロック別事業説明会（東部） 4/10 参加者:18名</p> <p>（中部） 4/11 参加者:56名</p> <p>（西部） 4/14 参加者:18名</p>
5月	<p>○第1回アウトリーチ型SC・支援センター連絡会 5/8</p> <p>・派遣先の支援センターとの情報交換、協議</p>	
6月	<p>○第1回SSW研修協議会 6/9</p> <p>・対応力、資質向上のための講演、研究協議、関係機関との情報交換</p> <p>○第1回SC等研修会 6/18</p> <p>・対応力、資質向上のための講演、研究協議、情報交換</p>	
7月	<p>○第2回SC等研修会 7/9</p> <p>・対応力、資質向上のための講演、研究協議、情報交換</p>	
8月	<p>○教育相談体制の充実（チーム会）に向けた連絡協議会 ※6ブロック（東部 8/18・土長南 8/21・高知① 8/17・高知② 8/22・高岡 8/24・幡多 8/25）</p> <p>・SC・SSW・学校関係者等による合同研修を実施、対応力、資質向上のための講演、研究協議、情報交換</p>	
9月		
10月	<p>○第3回SC等研修会 10/22</p> <p>・対応力、資質向上のための講演、研究協議、情報交換</p> <p>○第2回SSW初任者研修会 10/未定</p> <p>・対応力、資質向上のための講演、研究協議、情報交換</p>	
11月	<p>○第2回アウトリーチ型SC・支援センター連絡会 11/24</p> <p>・派遣先の支援センターとの情報交換、協議</p> <p>○第4回SC等研修会 11/19</p> <p>・対応力、資質向上のための講演、研究協議、情報交換</p> <p>○SC等面談 中旬より3週間程度</p> <p>・ヒアリングによる活動状況の把握と課題に対する改善策の検討</p>	
12月	<p>○第5回SC等研修会 12/17</p> <p>・対応力、資質向上のための講演、研究協議、情報交換</p>	
1月	<p>○第6回SC等研修会 1/未定</p> <p>・対応力、資質向上のための講演、研究協議、情報交換</p>	
2月	<p>○第3回アウトリーチ型SC支援センター連絡協議会 2/2</p> <p>・派遣先の支援センターとの情報交換、協議</p>	
3月		

重点目標の進行管理表

重点項目名：

- (2) ② 厳しい環境にある子どもたちへの支援
・専門人材・専門機関との連携強化

月	計画	実績
通年	<p>心の教育センターの教育相談体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育相談業務（来所・電話・メール・出張相談） ○SC・SSWの配置 <ul style="list-style-type: none"> ・各種相談への専門的「見立て」 ○学校支援業務（SC等の派遣・校内支援委員会への参加 等） ○校内支援会活性化事業 ○緊急事案対応チームの派遣 <ul style="list-style-type: none"> ・学校等における緊急事案への対応 ○ワンストップ&トータル教育相談新体制の周知とPR <ul style="list-style-type: none"> ・県内全児童生徒への電話相談カード及びチラシの配付（4月） ・県立学校長会、小中学校長会等での説明とチラシ、要覧等の配付（4月） ・コンビニ、スーパー等でのチラシの配布（4月） ・教育相談関係機関連絡協議会でのPR（5月、2月） ・教育支援センター連絡協議会でのPR（5月、11月、2月） ・「子育て講演会」でのPR（6月、12月） ○教育相談担当者学習会（月1回） <ul style="list-style-type: none"> ・相談事象に関する所内研修会 	<p>4月の実績</p> <p>[来所・出張相談] (4月末現在) 受理：151件 延べ：177件 [電話相談]118件 [メール相談]20件 [周知とPR] 電話相談カード 82,210枚 チラシ 90,000枚 ・校内研修、支援会等での学校等訪問総回数 17回 ・教育相談担当者学習会 4/14 ・校内支援会活性化事業での支援会への参加2回 ・緊急対応チームの派遣や緊急を要する案件への対応延べ7件 ・第1回教育支援センター連絡協議会 5/8 参加：21機関 35名 ・教育相談担当者学習会 5/26 ・第1回教育相談関係機関連絡協議会 5/31</p>
4月		
5月	<ul style="list-style-type: none"> ○第1回教育相談関係機関連絡協議会 <ul style="list-style-type: none"> ・教育相談に関する関係機関との連携の在り方に関する協議 ○第1回教育支援センター連絡協議会 5/8 <ul style="list-style-type: none"> ・県内の全教育支援センターとの情報共有及び研究協議 	
6月	○第1回「子育て講演会」 6/11	
7月		
8月		
9月		
10月	○心の教育に関する委員会	
11月	○第2回教育支援センター連絡協議会 11/24	
12月	○第2回「子育て講演会」 12/9	
1月		
2月	○第3回教育支援センター連絡協議会 2/2	
3月	○第2回教育相談関係機関連絡協議会	

平成29年度 第1回日本一の健康長寿県構想推進会議 主な施策の進行管理表

医療や介護などのサービス提供を担う人材の安定確保と産業化

平成29年度の具体的な進め方

